報道関係各位

Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

2018年9月26日

タカラスタンダード株式会社

鹿児島県霧島・姶良エリア唯一の住宅設備ショールーム 10月5日(金)国分ショールームがリニューアルオープン

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社:大阪市城東区、代表取締役社長:渡辺岳夫)は、10月5日(金)に鹿児島県・国分ショールームをリニューアルオープンします。



(国分ショールーム イメージ)

国分ショールームは鹿児島県霧島・姶良エリアで唯一の住宅設備機器ショールームです。この度、多様化するニーズにお応えするために、11 年ぶりのリニューアルが決定しました。

今回のリニューアルでは、当社のショールーム戦略において重要である、実際の住空間をイメージした空間展示を充実。新築で人気の対面 LDK や、リフォームでご希望の多い壁付けのキッチンをはじめ、浴室や洗面室にも空間展示をご用意しました。また、タカラスタンダードの新規事業であるホーロー内装材「エマウォール インテリアタイプ」もインテリアとして取り入れながら、水まわり商品に留まらないホーローの美しさ、強さ、メンテナンスの簡単さを実感していただける空間を演出しています。さらに商談テーブルにはカラーシミュレーション用のモニターを設置するなど、お客さまによりリアルにホーローのある暮らしをイメージしていただける工夫を凝らしました。新築をお考えのお客さまや、リフォームをお考えのお客さまなど、様々なライフスタイルやライフステージにあった幅広いご提案が可能なショールームです。

そして、各商品のコーナーでは、シリーズごとの比較や各世代にマッチする商品をわかりやすく展示しています。「体感コーナー」では、人気の「家事らくシンク」をはじめとする、食器洗い乾燥機、IH ヒーター、アルカリ整水器などのキッチン機能商品の他、浴室暖房や洗面ルームヒーターなども実際に使用することで、当社の商品の快適さをご体験いただけます。

●霧島・姶良エリアを象徴する画像をインクジェット印刷した「エマウォール」を展示

商談スペースにはホーロー内装材「エマウォール」に当エリアの名所である霧島神宮、妙見温泉等の画像をインクジェット印刷したパネルも展示しています。タカラスタンダードだからこそ実現を可能にしたホーローへのインクジェット印刷は、画像データをそのまま再現することができます。水まわり商品に留まらず、内装材、インテリア商品として、耐久性やデザイン性の高いホーローのさらなる可能性を実感していただけます。





(ホーローアートパネル イメージ)

タカラスタンダード国分ショールームは、今後もイベントなどを通じて、地域の皆さまの暮らしのお悩みを解決しながら「見て、触れて、納得。」していただける顧客満足度の高いショールームを目指します。

<参考資料>ショールーム情報

名称	国分ショールーム	延床面積	約 307 ㎡ (約 9 3 坪)
オープン日	10月5日(金)	オープン展示会	10月5日(金)~7日(日)
所在地	〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央 5 丁目 6 -32		
電話	0995-48-5580	FAX	0995-48-5581
交通	<お車>東九州道 隼人東インターより国道 10 号線を東に(国分方面)進み、「広瀬西」の信号を左折。		
	県道 60 号線を約 2.5 k m進んだ左手。		
	<電車>JR 日豊本線 国分駅よりタクシーで県道 60 号線を南下。(約 5 分)		
営業時間	10:00~17:00 (お盆・年末年始を除いて年中無休)		
主な展示商品	システムキッチン 14 セット、キッチンセット 1 セット、システムバス 9 セット、		
	洗面化粧台 12 セット、トイレ 3 セット、エマウォール、各種給湯器他		
その他	キッズコーナー、多目的トイレ、おむつ交換台、ドリンクサービス等		

<タカラスタンダードとは>

1912 年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心と した住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備 機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立:1912年5月30日(創業106年) / 売上高(連結)1,884億円(平成29年度)/従業員数(連結)6,121名]